



10月29日(日)
12月17日(日)
9時～17時

美

をうつす

後期

BRIDGE

South

創建350年記念展示

錦帯橋展

- 会場／岩国徴古館 第一展示室
- 休館日／月曜日 (祝日の場合は次の平日)

入館無料



創建350年記念展示

錦帯橋展

- 会場／岩国徴古館 第一展示室
- 休館日／月曜日 (祝日の場合は次の平日)

入館無料

9月3日(日)
10月22日(日)
9時～17時

時

をかける

前期



錦帯橋展

創建350年記念展示

前期「時をかける」
9月3日(日)～10月22日(日)

後期「美をうつす」
10月29日(日)～12月17日(日)

錦帯橋は、今から350年前の延宝元年(1673)、岩国の城下町を結ぶために架けられました。

岩国の城下町は慶長5年(1600)の関ヶ原の戦いの後に吉川家によってつくられたもので、中央を流れる錦川を挟み、領主の居館や諸役所、重臣の屋敷を横山に、大半の家臣の屋敷や町を錦見に配置し、一つの城下町を形成していました。そのため、両地域を結ぶための恒久的な交通手段として橋が必要でしたが、洪水によって流失することから、容易には実現しませんでした。

解決のヒントとなったのは、明の僧・独立がもたらした『西湖遊覧志』という書物との出会いでした。3代岩国領主の吉川広嘉は、『西湖遊覧志』の島と島の間に石のアーチ橋が架かる挿絵を見て、川の中に島の代わりとなる橋脚を築き、その間に柱のないアーチ橋を渡すことを思いついたのです。

こうして延宝元年、錦帯橋は完成しました。この橋は完成の翌年に流失したもののすぐに再建され、その後も工夫と架替を繰り返し、276年間不落を誇りました。昭和25年(1950)、キジア台風によって錦帯橋は流失しますが、昭和28年に再建され、平成13年度から平成15年度には「平成の架替」と呼ばれる架替工事がおこなわれました。創建から350年が経過しましたが、その形がほとんど変わることなく現在まで引き継がれている全国的にも珍しい木造橋といえます。

また、錦帯橋は城下町の機能の一部として創られた橋でありながら、その独特な構造や見た目の美しさによって江戸時代から名所として注目され、参勤交代中の大名をはじめ、多くの人々が訪れました。江戸時代には、領内の絵師だけでなく葛飾北斎や歌川広重、司馬江漢などによっても描かれています。

清流錦川や背後に連なる城山の緑との景観の調和により、大正11年(1922)3月8日、錦帯橋は国の名勝指定を受けました(昭和18年地域一部追加)。令和3年(2021)には、周辺の景観とともに「錦川下流域における錦帯橋と岩国城下町の文化的景観」として、国の重要文化的景観にも選定されています。現在は、人類共通の宝物として後世に伝えていくため、世界遺産登録を目指した取り組みを推進しています。

今回の企画展では、創建350年を記念して前期・後期の2期にわけ、前期は「時をかける」として錦帯橋の歴史を紹介、後期は「美をうつす」として錦帯橋を題材とした絵画等を紹介し、創建350年の節目に、改めて錦帯橋の歴史や美しさを感じていただけると幸いです。



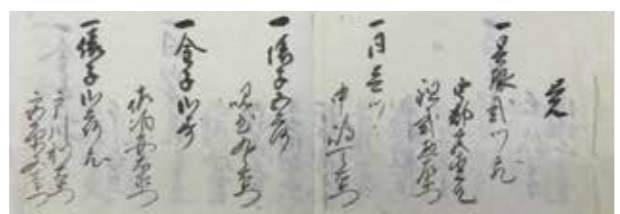
六十余州名所図会 周防岩国錦帯橋(歌川広重)



西湖遊覧志(写本)



錦帯橋図(三戸養因)



橋方御普請役者注文



錦帯橋世界遺産推進PRキャラクター

御用所日記(延宝元年)

表面資料名(掲載は一部):①横山地反橋之図 ②渡初式写真 ③周防錦帯橋(川瀬巴水) ④周防国錦帯橋遠見図(二代歌川国貞)



企画展関連イベント

●郷土史研究会 **定員40名程度**
「石人形の歴史と錦帯橋との関わり」
横田 太陽 氏(岩国石人形資料館)

令和5年**11月19日(日)** 10:00～

●場所/サンライフ岩国 大会議室
●申込/令和5年11月3日(金・祝) 9:00から受付

●担当学芸員による展示解説(各回30分)

① 令和5年 **9月10日(日)** 10:00～10:30
② 令和5年 **9月30日(土)** 10:00～10:30

●場所/岩国徴古館 第一展示室 **各回定員10名程度**
●申込/令和5年9月3日(日) 9:00から受付

〈各イベントの申込方法〉お電話もしくは、ご来館の上お申し込みください。

■お問い合わせ

岩国市立博物館 岩国徴古館

〒741-0081 岩国市横山二丁目7-19
TEL(0827)41-0452 FAX(0827)41-0478
https://www.city.iwakuni.lg.jp/site/chokokan/
E-mail:chokokan@city.iwakuni.lg.jp

■開館時間/9:00～17:00
■入館料/無料
■休館日/月曜日(祝日の場合は次の平日)

■アクセスインフォメーション

■JR山陽本線をご利用の場合
「岩国駅」からいわくにバス「錦帯橋行」→「錦帯橋バスセンター」下車
→徒歩約10分

■山陽自動車道をご利用の場合
岩国ICから錦帯橋方面へ約5km
所要時間 約10分

企画展記念 マスキングテープ

錦帯橋図(三戸養因)がマスキングテープになりました。 **1個500円**

企画展記念缶バッジ

展示資料から学芸員が選んだ1点を缶バッジにしました。展示見学の記念にどうぞ! **1個200円**

次回展示のご案内

描かれた偉人たち

令和5年12月24日(日)～令和6年3月3日(日)

江戸時代に作成された書物や絵画、明治時代以降の学校教科書など、様々な資料で登場する歴史上の偉人たちの描かれ方やその時代的背景について紹介。

※会期や内容等に変更が生じる場合があります。最新情報は当館ホームページやFacebookをご確認ください。

